



5月27日に2023年度年次総会／ペチャクチャナイトを開催しました。また、6月28日には第3回「代官山駅前の“これから”を考える」のワークショップを行いました。さまざまな活動がデジタルの世界にとって代わられる中、あえて皆で考え話し合う時間を持つ代スキ会の活動の報告と、代官山地域での工事計画等の現状報告などをお知らせします。

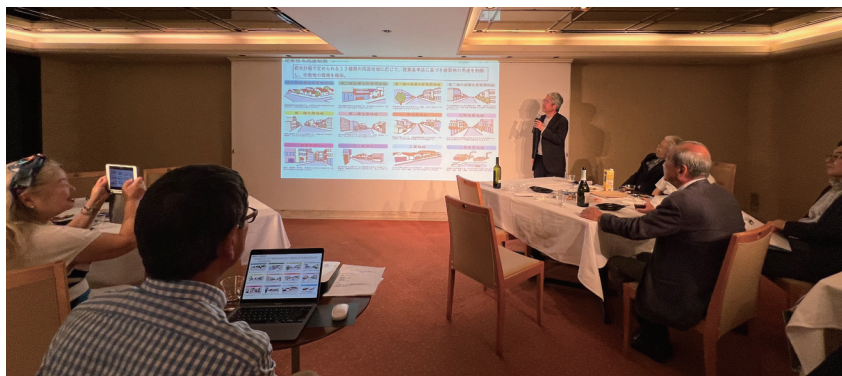
2023年度年次総会／ペチャクチャナイト 5月27日

5月27日(土)に、代官山ステキな街づくり協議会の2023年度年次総会がヒルサイドバンケットにて開催されました。審議事項はすべて可決され、報告事項も含めて滞りなく無事終了いたしました。また、今まで行っておりました、代スキ会NEWSの新聞折込を止め、今回より町会掲示板と会員配布に絞ることが決まりました。

その後、代スキ会の会員相互の交流会として「ペチャクチャナイト」を実施しました。青木伊知郎さん・及川洋樹さん・山村康夫さん・住田守弘さん・平田直子さんにご登壇いただき、10枚ずつ用意したお写真でお話いただきました。続く懇親会では皆さまに近況等会話をお楽しみいただきつつあっという間にお時間がすぎました。2024年は、田中実さん、山田和広さん、酒井尚子さん、高山紀美代さん、染谷しゆくみさん、田中慶子さんにご登壇いただく予定です。



理事長の開会の挨拶



ペチャクチャナイト登壇の様子

代官山地域での工事・計画報告 6月5日

大和ハウス猿楽町計画：代官山ルール運用委員会からの要望への回答に関する説明と、解体の進捗状況、工事施工業者の決定報告についての報告と協議を、6月5日代官山ルール運用会議にて行いました。運用会議から要望書の曖昧な表現の是正、地中杭等による解体工事期間遅れ、施工業者の紹介と工事スケジュール（2023年7月末着工2025年2月完成）の説明及び、施工業者による工事説明会開催（7月1日）について話し合いが行われました。

大和ハウス代官山町工事：地下1階地上5階、面積1221㎡の大和ハウスのテナント建物（産婦人科クリニックが占有）について、代スキ会としてひまわり坂周辺環境を配慮したデザイン、植栽、駐輪等に関して提案を行いました。工事は2023年4月に着工され、竣工は2024年4月末の予定とのことです。

青山学院シオン寮跡地 7月18日

2021年度地上部分の解体終了跡地の活用として建物を計画するため、地下部分の解体工事に関する説明を受けました。地下の解体工事（2024年1月）終了後、建物は隣接するNTTとの関連も踏まえて、テンポラリーな現状用途地域に可能な施設を着工する予定です。

「代官山駅前の“これから”を考える」

ー第3回 代官山のビジョンー それに向けて考えるべきことー 6月28日

「代官山駅前の“これから”を考える」の第3回は、代官山のビジョンとして、どのようなまちを目指すのか、まちの将来を語り合いました。一般参加者は33名でした。

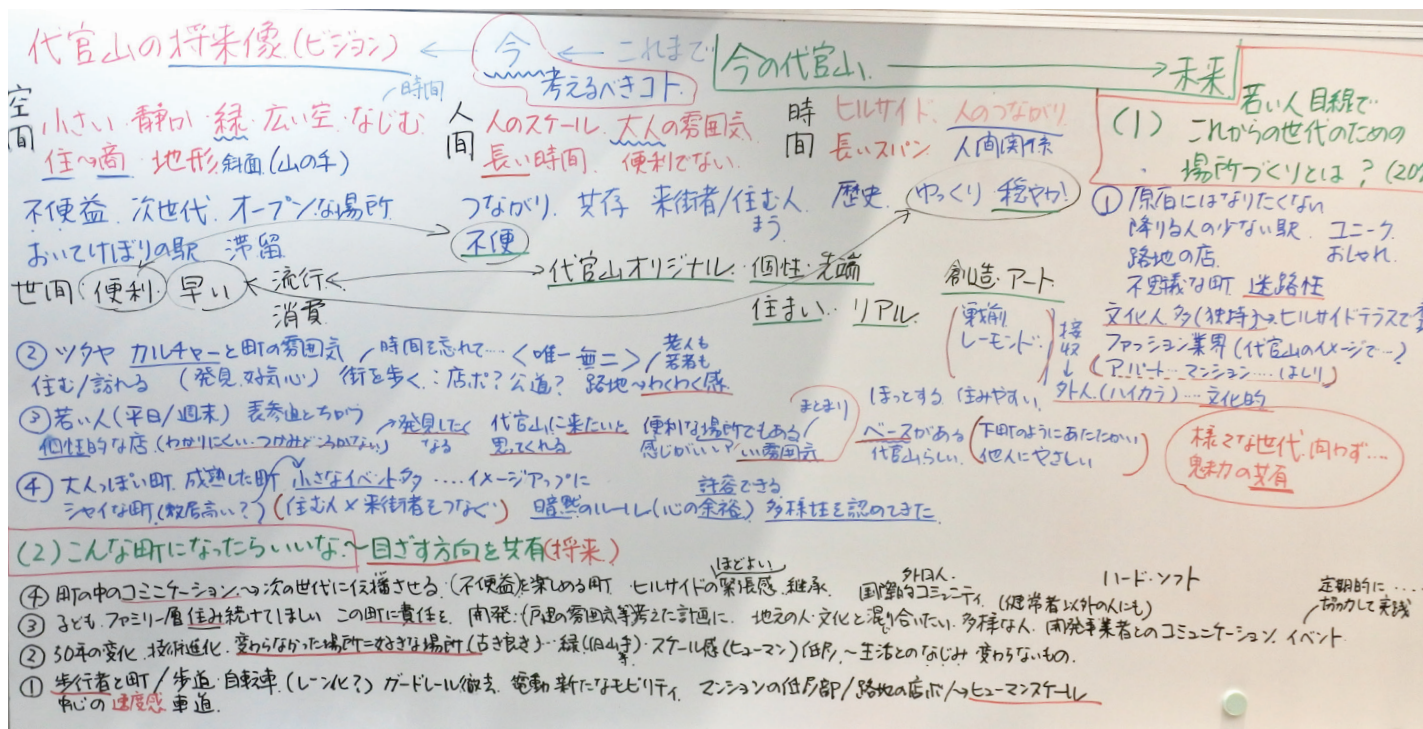
まず、代官山の将来に向けて、今考えるべきことについて、意見交換をしました。

前回の第2回で共有した代官山の空間・人間・時間の枠組みで捉えた特性を通じて、「これからの世代のための場所づくり」「こんな街にしたいな」をテーマに話し合い、代官山の目指す方向を共有していきました。

そして、歩行者中心のヒューマンスケールのまち、生活感や馴染みのある変わらない場所、多様な人が混じり合うまち、次世代にコミュニケーションを伝播できるまち、という将来像が浮かび上がりました。

今回は、いよいよ「代官山駅前のあり方」について取りまとめていきます。

世代を問わず、様々な魅力を共有できる代官山のまちづくり、そのための駅前の空間づくりにむけて、次回の意見交換に是非ご参加ください。



代官山ステキな街づくり協議会とは？

「代官山ステキな街づくり協議会（通称代スキ会）」とは、渋谷区まちづくり条例に基づく、この地域の認定まちづくり協議会です。認定まちづくり協議会とは、地域のまちづくりに関するルールづくりや、行政への提言を行うことが出来る組織です。

代官山ステキな街づくり協議会 （略して代スキ会）へのお誘い

- 代スキ会 website <http://daisukikai.org>
- 会費 正会員 / 年額 10,000円
- 賛助会員(個人) / 年額 2,000円
- 賛助会員(団体) / 年額 50,000円

■お問い合わせ先 代官山ステキな街づくり協議会事務局
石原貞治(ICAデザイン研究所内)
TEL:080-4404-1933 E-MAIL:ishi_machi@ica-d.co.jp

代官山好き！

がただ一つの入会資格
いつでも誰でもウェルカム♪

